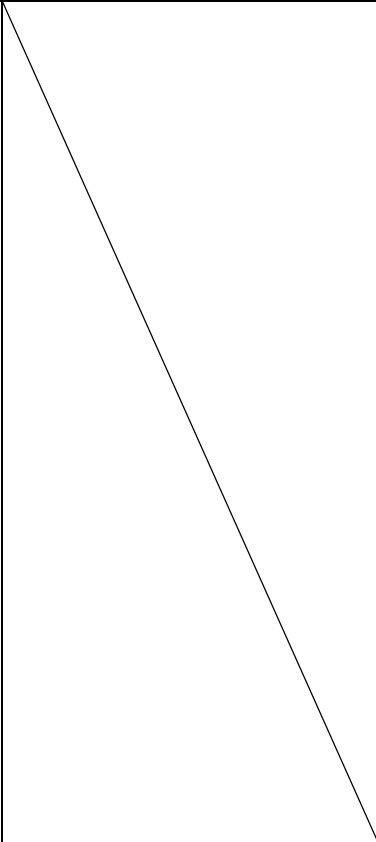


2月15日 R5 第2回議会モニター会議 意見交換概要 (R6. 3. 12 議会運営委員会協議後)

項目	意見	補足や他の委員の関連発言	回答	今後の対応
(1) 議会を傍聴して感じたこと。				
1	<ul style="list-style-type: none"> ・以前よりも同じ質問を複数の議員が何度も質問して、役場職員が同じ答弁を繰り返す延々とした時間が減ったので、見やすくなったと思う。 		<ul style="list-style-type: none"> ・特に回答なし 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・理事者側から議会に協力を求めるような働きかけが少なく感じるし、逆に議員側から理事者(役場職員)と一体となって、協働してのまちづくりをしようとの決意を感じる事が少ないように思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議会は役場が町民のためにやっていることが見られるいい機会である。議員がそのことをあまり理解していないと思うことがあるが、質疑によって議題にあがるので、町民が見て解るのはいい機会である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも議員13名がそれぞれの立場で、理事者としっかりとやり取りしながら、議会としてもまちづくりを進めていく(議長) 	
(2) 議会のホームページやインターネット中継を見て感じたこと。				
3	<ul style="list-style-type: none"> ・議会の活動をより理解してもらうため、インターネット中継に加えFBやInstagram(写真や動画の投稿)を開設し、議員の議会活動や議会情報(議会日程、審議結果、一般質問、議員視察の様子等)を発信して欲しい。議会の様々な活動を積極的に発信することで、議会をより身近に感じ、関心が高まると思う。特に若い世代には有効であると思う。～土幌町議会参考～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・Instagramは自分でページを持っていなくても見られるのか? ・毎回テーマが同じ。モニターが少ないので、同じ人の意見になる。10人にしよう努力を。 ・モニターを「無作為抽出」してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSはお知らせにはいいが、議論はできないので、ルールづくりが必要であり、「議会活性化の議論」の中で検討したい。(委員長) ・少ないモニターなので、意見が偏るのは仕方ないと思っている。多くの意見をいただくのは、「意見交換会」のような場であり、モニター会議では「議会運営や情報提供」のことに限って意見を頂きたい。(事務局) 	<ul style="list-style-type: none"> (モニターの無作為抽出も含め)今後の「議会活性化の議論」の中で検討する。

2月15日 R5 第2回議会モニター会議 意見交換概要（R6. 3. 12 議会運営委員会協議後）

項目	意見	補足や他の委員の関連発言	回答	今後の対応
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに「議会モニター」に関する制度、出された意見やモニター会議の議事録が公開されていない。 		<ul style="list-style-type: none"> ・モニター会議の議事録やモニター制度の周知について、「議会活性化の議論」の中で検討する。（事務局） 	<p>ホームページに「議会モニター」のページを設けて、制度周知・議事録掲載等を行う。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> ・議会から発信する facebook など SNS を作って、双方向の交流があってもいいのではないか。 		<ul style="list-style-type: none"> ・双方向のやり取りは、議会として見解を出さないと難しいので、「議会活性化の議論」の中で検討したい。（委員長） 	<p>（双方向のやり取りが可能な場合を含め）今後の「議会活性化の議論」の中で検討する。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシー助成券～要援護者及び免許自主返納者のタクシー助成券（月1,500円）の弾力運用が検討され、今後は本人のみでなく同居家族の利用促進が期待される。 ・高齢者の居場所づくり～高齢者等の居場所づくりとしてカルチャーセンター（麻雀・かるた教室等）を次年度着手するとのことである。個人の感想として、参加したいと考える。 ・高齢者の買い物移動手段～買い物弱者（買物難民）の救済策として、移動販売車の拠点が増えることは大変良いと感じた。（2～4か所） ・家畜伝染病予防～家畜伝染病の質疑は緊張感をもって視聴した。わが町の第1次産業の根幹である。畜産業の死活問題になるからである。今後も「発生させない」を合言葉に緊張感をもって、家畜伝染病の予防対策を強化することが大切と感じた。 ・条例改正～「公衆浴場の入浴料を490円に引き上げる条例案を否決」（勝毎12/21編集余録）「議会が町の提案を否決した。議会が町の提案に待ったをかけた背景には、物価高騰に伴う住民の生活苦がある。値上げ続きでやむなく銭湯の入浴回数を減らす人などに目を向けた判断だ。」議会は議決権の権限があることを改めて感じた。今後も町民に寄り添い是々非々で対応して欲しいと思った。 		<ul style="list-style-type: none"> ・特に回答なし 	

2月15日 R5 第2回議会モニター会議 意見交換概要（R6. 3. 12 議会運営委員会協議後）

項目	意見	補足や他の委員の関連発言	回答	今後の対応
7	・YouTubeで議会開始前と休憩時間がカットされたので、聴き流しているのも聴きやすくなった。議会を聴いていると、清水町がどの様にことになっているか、色々と分かって興味深いので、仕事の作業をしながらでも、もっと多くの町民に聴いてもらえたら良い。	・広告をOFFにしてほしい。	・調べて確認する。（事務局） ※2021年6月より収益化を申請していないチャンネルにも広告が表示されるようになった。広告設定できるには、登録者数1,000人以上、総再生時間4,000時間以上の条件がある。	実施は難しい。
8	・議会中継の動画で「議会は10時からです」の同じ画面は短縮し、「休憩」は理由が判るように編集してはどうか。		・休憩の理由を示すのは難しい。（事務局） ・議会運営委員会で検討したい。（委員長）	実施は難しい。
(3) 議会だよりに読んで感じたこと。				
9	・経費削減のため、もっと単純化整理する必要がある。（他町村と比べて） ①カラー化しているが、単純化して内容第一のものでよい。 ②分量ももっと抑えて不用なものの検討をする。	・帯広市はA3で2～3ページ、一般質問や補正予算だけなので、こちらの方が字も大きく、内容もあって、今のままで良い。	・今後の広報広聴委員会の議論の参考にしていきたい。（委員長）	広報広聴委員会において議論の参考にしていきたい。
10	・清水高校生模擬議会の高校生議員の、一般質問で市政の発展を願う政策提言は、議会だよりの内容から、とても新鮮で初々しかった。今後も継続若しくは拡大してほしい。高校に議会が出張し意見交換会をしても、今後の議会活性化に繋がると思う。※帯広市議会には高校、専門学校に出向き行っている。（「お出かけ意見交換会」）		・今後の「議会活性化議論」での検討課題にしたい。（委員長）	今後の「議会活性化の議論」の中で検討する。

2月15日 R5 第2回議会モニター会議 意見交換概要（R6. 3. 12 議会運営委員会協議後）

項目	意見	補足や他の委員の関連発言	回答	今後の対応
11	・町の広報誌には「広報モニター欄」があり、広報に対する意見や感想が掲載されている。議会だよりも「議会だよりモニター」を募り（議会モニターからでも）意見や感想を掲載することを検討して欲しい。	・町広報紙にモニターの感想が載っているが、同様に載せられないか。（新たに議会だよりモニターが必要か？）	・モニターから出してもらうのがいいと思うので、広報広聴常任委員会で検討してもらいたい。（川上） ・今後、参考にしながら進めたい。（委員長）	「議会だよりモニター」の必要性について、広報広聴委員会において検討していただく。
12	・（動画と照らし合わせたことはないが）議会だよりでの回答はすべて町長によるものになっていると思ったので、町長が答えたことだけを書いているのかと思っていた。	・町長が直接発言していないことも載せていいのかと思った。	・課長が答弁しても、町長が答えるべきものを答えていて、町長と違う考えを課長が答えることはない。（委員長） ・課長が勝手に自分の意見を言うことはできない。（川上）	
13	・紙面の編集は議員自身が行っていると思う。そのことは評価するが、一般質問のページは一人1ページと制限があるのか。自らの質問数の制約になってしまわないかと懸念する。総ページ数が決まっているのなら、議員定数分のページを割り当て、一般質問をしない議員の分として質問数を増やすなり、詳しく表現するなり使い道に工夫があつてのいいのではないかなと思う。		・議員によって質問する項目数が違っており、多い人はまとめるのが大変という話はあるので、検討課題とさせていただきたい。（深沼） ・今後の進め方は、広報広聴委員会の参考にさせていただきたい。	広報広聴委員会において議論の参考にさせていただく。
14	・予算についての記事を詳しくするより、決算の内容について議会としての検証を詳しくし、次年度予算編成に参与することができるような議会だよりを期待する。	・以前に比べて決算の「成果表」がコンパクトになっている。決算の評価は詳しい方がいいので、議会だよりによって出来る事がないか。ということではないか。	・決算が重要であることは認識している。（委員長）	広報広聴委員会において議論の参考にさせていただく。

2月15日 R5 第2回議会モニター会議 意見交換概要（R6. 3. 12 議会運営委員会協議後）

項目	意見	補足や他の委員の関連発言	回答	今後の対応
15	・「議会モニター」としての記事やモニター会議議事録を残していただき、出された意見を公開して欲しい。		・事務局の負担も増えるので（委員長） ・議事録は作成しているので、どの様に載せるかの判断である。（事務局）	（QRコードの活用など） 工夫できないか、「活性化の議論」で検討する。
16	・現行のモニター会議は年2回であるが、定例議会が年4回あるのだから定例会ごとに年4回としてはどうか。	・大変なので、2回でいいと思う。 ・（議会ごとに感想をまとめられるので）4回の方が良い。ただし、今のモニターは「年2回」で募集し応募されている。 ・4回となると応募のハードルが上がるし、会議への出席率も下がるので2回が良い。	・回数の検討は、次回の募集の時かと思う。（委員長）	（次期のモニター募集に向けて）今後の「議会活性化の議論」の中で検討する。
（4）議会の進行でよくわからないこと。				
17	・進行の仕方がスマートになっている。各議員の心がけのせいである。		・特に回答なし	
18	・議会での議員の持ち時間（一般質問）は90分と聞いておりますが、「事前申告制」（今回は何分位必要）を取り入れたらいいと思う。芽室町では実施しており、時間の目安ができ、大変良いと聞いている。		・芽室町の確認できていない。（事務局） ※後日確認したところ「事前時間申告」に基づいて、割り振りしているとのこと。 ・ある程度議運で（質問時間を想定し）割り振りするが、そのとおりにならないこともある。（委員長）	今後の「議会活性化の議論」の中で検討する。
19	・高校生の模擬議会がいつもいつあるかわからないので見逃しやすく、あとでYouTubeでも見られないので、見逃さずにすむ方法があったらうれしい。	・見逃してしまったが、開催予定を議会だよりに載せているか。	・高校（生）が承諾すればアーカイブ配信は可能なので検討したい。（事務局） ・開催予定は載せているが、より良い事前周知の方法を考えたい。（事務局）	今後の「議会活性化の議論」の中で検討する。

2月15日 R5 第2回議会モニター会議 意見交換概要（R6. 3. 12 議会運営委員会協議後）

項目	意見	補足や他の委員の関連発言	回答	今後の対応
20	・一般質問に関する事前通知と聞き取りがあるはずなのに、質問が始まってから内容についての不明で「休憩」をとって聞き取るというのは理解できない。傍聴者（中継視聴者）にもう少し無駄な時間を感じさせないようにしないと、益々傍聴者が減るように感じる。		・特に回答なし。	
21	・高校生による「模擬議会」の取り組みは、よくやっていると評価している。町議会は、単に理事者側の提案を待つことなく、議会側から町民が望む条例を制定出来ることを知ってもらい、国政での「三権分立」で言えば「立法府」であることを実感してもらいたいと思う。そのために、高校生が考えた新しい提案の中からこれぞと思うものを、議会として提案し条例を制定することがあってもいいと考える。		・議案として、議員それぞれ提案することは可能なことを承知願いたい。（議長） 【議会の進行全体について】 皆さんに分かりやすいような運営に努めていきたい。（議長）	
(5) その他				
22	・各議員による個人の活動報告をしている人がいて、意欲と前向きな姿勢を感じる。		・特に回答なし。	
23	・中央大学名誉教授佐々木信夫氏が、地方政治について「地方自治体が地域の課題に自ら対応していく力が求められている。山積する課題の解決へ、限られた財源でどう対応するのか。今ほど地方議会に持続可能な自治体経営の手腕が問われている時はない。－中略－ 一方で、議会改革も待ったなしの課題だ。議員の質、議会の質をどう高めるかが大事だ。議会が活性化すれば、地域が変わる。」とあった。是非参考にして欲しい。		・特に回答なし。	
24	議会基本条例を作成してはどうか。 (資料添付)	・議員は何をしているのか分からない、報酬高い、定数多いという意見に対して、基本条例の制定により、責務の明確化、改革推進、透明性の確保ができる。	・「議会活性化の議論」の中で検討したい。 (委員長)	今後の「議会活性化の議論」の中で検討する。

2月15日 R5 第2回議会モニター会議 意見交換概要（R6. 3. 12 議会運営委員会協議後）

項目	意見	補足や他の委員の関連発言	回答	今後の対応
25	<p>・【議会報告会と町民との意見交換について】</p> <p>今回のグループディスカッションでの取り組みは意見交換がしやすく、議会との距離が近づいたと感じた。意見として、常任委員会の所管する問題（別紙2参照）をテーマにして、グループディスカッションで意見交換ができればいいと思う。（今年度の①議員定数と報酬・女性議員の登用②開かれた議会③フリートークの3点のテーマを否定するものではない）。</p>		<p>・今回のテーマについては、議員にも賛否があったので、次回に向け参考とさせていただきます。（委員長）</p>	<p>今後の「議会活性化の議論」の中で検討する。</p>
26	<p>・町民との意見交換会の場で、一つのテーブルを囲んでの話し合いができることは素晴らしい取り組みだと思う。もっと回数を増やしてもいいのではないか。</p>		<p>・特に回答なし。</p>	
27	<p>・町長との懇談の場が開かれているが「出されたすべての意見」が公表されず、都合の悪い意見は「なかったこと」にされる傾向がある。そういうことの内容にならないような、議会との懇談の場があればいいと思う。</p>		<p>・議会としては、開かれた議事を遂行するために、配慮していきたい。（委員長）</p>	
※以下、政策的な要望等				
28	<p>・以前、フロイデの看板のことで延々と議論されていましたが、結局何年経ってもそのまま、先日長崎屋が閉店になるとすぐに屋上の看板が白塗りになったので、そんなこともできないのかと残念です。</p>		<p>・特に回答なし。</p>	
29	<p>・十勝圏複合事務組合の現施設「くりりんセンター」の建て替えに伴う町負担やごみ料金など清水町が抱える現時点での問題点を調査し明らかにして欲しい。人口減でごみの量が減る見通しに逆行した動きになっているのではないか。</p>		<p>・議員個々で取り組んでいくこと。（委員長）</p>	

2月15日 R5 第2回議会モニター会議 意見交換概要（R6. 3. 12 議会運営委員会協議後）

項目	意見	補足や他の委員の関連発言	回答	今後の対応
30	<p>・「十勝清水郷土史研究会」の会員として考えてきたことですが、清水町は「渋沢栄一」ゆかりの町として、深谷市をはじめとして多くの自治体との交流がされているが、町民全体にどう関わるのか今一つ不透明な感じがする。更に、渋沢栄一関連で来町される方々の受け入れの受け皿が町にはできていない感じがする。渋谷農場に押し付けていないか。更に、清水町の歴史や渋沢栄一の哲学や思想を町民に知ってもらう事業と併せて、歴史的な施設や史跡を保護していくための「文化財保護条例」の全会一致での制定を望みたい。そのための議会として動きを作ってもらいたい。</p>		<p>・議員個々で取り組んでいくこと。（委員長）</p>	
※その他				
31	<p>（盗聴器事件について） ・事件の内容が町民に伝わっていない。どう捉えているのか聞きたい。</p>		<p>・現状として、警察に届け出て動いていたが、まだ町民に知らせるべきものはない。今後動きがあればお知らせしたい。（議長）</p>	
32	<p>・（モニター会議の）出席者が少ない。</p>	<p>・無作為抽出ともしっかりPRを。</p>	<p>・モニターの募集は、現制度の中で行っているため、今後議会活性化に資するよう検討したい。</p>	<p>今後の「議会活性化の議論」の中で検討する。</p>